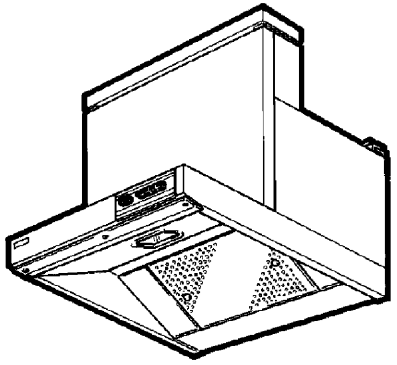
MITSUBISHI

優良住宅部品「BL」認定

三菱レンジフードファン〈換気ユニットレンジ用フードファン〉

V-602R-BL・V-603R-BL・V-603RL-BL・V-604R-BL
V-604RR-BL・V-604RG-BL・V-604RL-BL
V-6037R-BL・V-6047R-BL
取扱説明書

1837-1/4



■機種一覧表

形　名	タ　イ　プ
V-602R-BL	BL規格排気型Ⅱ型
V-603R-BL	BL規格排気型Ⅲ型
V-603RL-BL V-6037R-BL	BL規格排気型Ⅲ型 給気ダンパー連動形
V-604R-BL	BL規格排気型Ⅳ型
V-604RR-BL	BL規格排気型Ⅳ型 煙逆流防止ダンパー
V-604RG-BL	BL規格排気型Ⅳ型 ガス湯沸器連動形
V-604RL-BL V-6047R-BL	BL規格排気型Ⅳ型 給気ダンパー連動形

このたびは、三菱レンジフードファンをお買上げいただきましてまことにありがとうございます。

ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。

ご使用の電気品の説明書は、保存しておいてください。

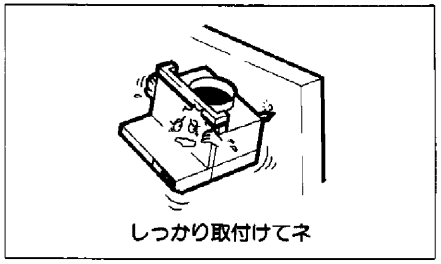
万一、ご使用中にわからないことや不都合が生じたときっとお役に立ちます。

1 特に注意していただきたいこと

取付けについて

1. 取付工事説明書に記載してある注意事項、取付方法により取付けてください。

2. 本体取付部の強度を確めてください。
しっかり取付いていませんと振動、異常音が発生したり、落下することがあり危険です。

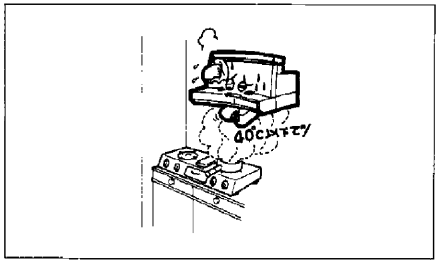


しっかり取付けてネ

3. 配線工事は、電気工事店へご依頼ください。

ご使用について

1. 室温が40℃以上になる場所、製品を使う場所には、取付けないでください。
絶縁が悪くなり、感電する恐れがあります。また、スイッチ部分やモーターなどがいたんだりすることがあります。

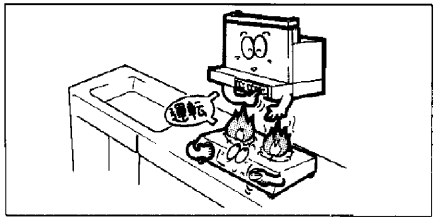


2. ご自分での修理、改造はしないでください。

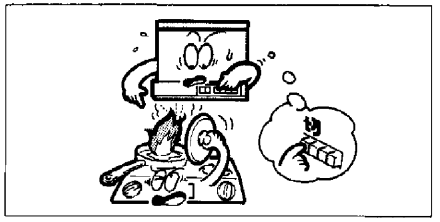
3. レンジを空だきの状態で長時間使用しないでください。レンジフードファンの故障の原因となります。

4. レンジフードファンは風の影響を受けやすいため、レンジフードファンを使用する場合は、付近の窓をなるべく閉めて使用してください。

5. ガスレンジをご使用になるときは、必ずレンジフードファンを運転してください。
レンジフードファンを運転しませんと、本体内の温度が高くなり故障の原因となります。

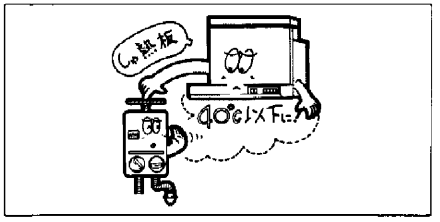


6. 料理中、誤まってフライパンなどの油に火がついたときは、ふたなどをするなどして火を消すと同時にレンジフードファンの運転を停止してください。
レンジフードファンを運転していますと火の勢いがよけいに強くなります。

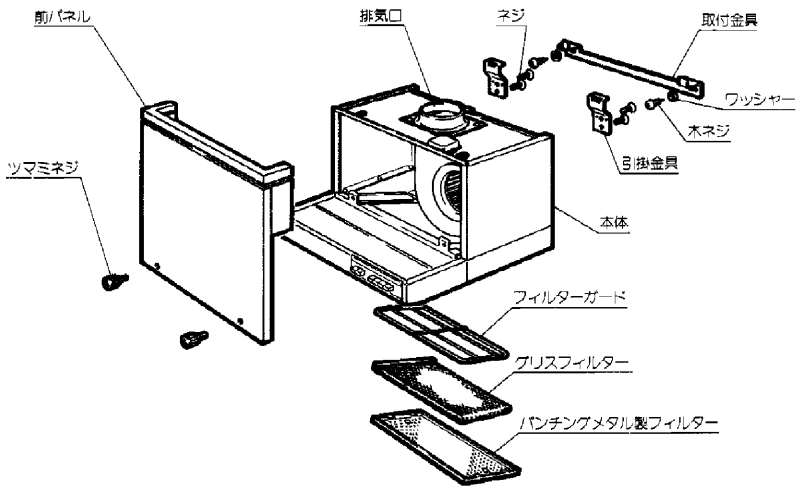


7. ガス湯沸器を使用する場合は、排ガスが多く出ますので、必ずレンジフードファンを運転してください。

- ガス湯沸器は、種類によって排気温度が100℃を超える場合がありますので真上に取付けることはさけてください。やむをえず取付ける場合は、湯沸器の上部にしゃ熱板などを設けてレンジフードファンの吸込温度が40℃以下になるようにしてください。



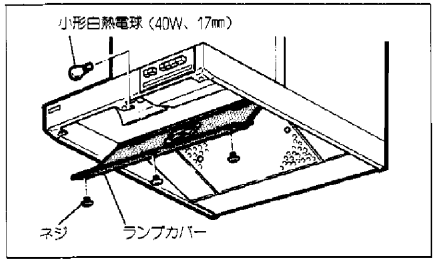
2 各部の名称



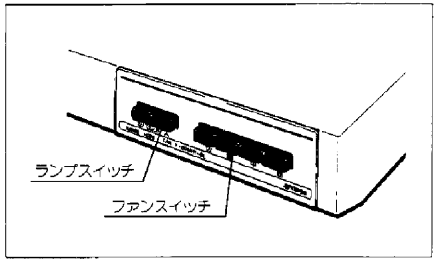
1837-2/4

3 ご使用方法

●このレンジフードファンには、調理中手元が暗く作業がしにくい場合のために、小形白熱電球が付属してありますので、ランプカバーを外し取付けてください。なお、すでに工事業者により、取付けられている場合がありますので、ランプスイッチを押して、点灯することを確認してください。



●ファンスイッチには、「強」「中」「弱」の3段階があります。
煙が多く出るものを調理するときは、「強」少ない場合や調理後の脱臭には「中」または「弱」のスイッチボタンを押してください。
「切」のスイッチボタンを押しますとファンの運転が止まります。



ご注意

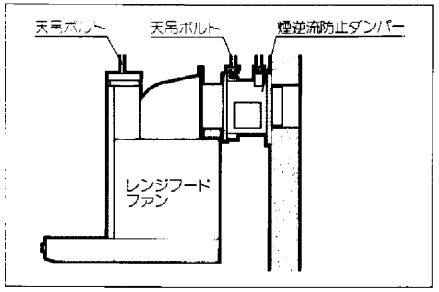
●電球が切れた場合は40W以下の小形白熱電球（17㎜）をお買求めのうえ取換えてください。

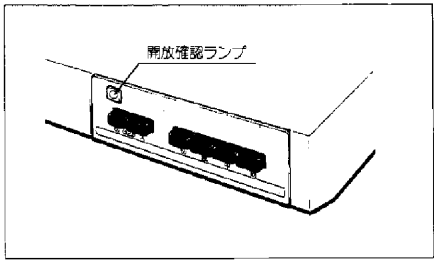
3 ご使用方法

煙逆流防止ダンパーを連動した場合

V-604RR-BL

●V-604RR-BLタイプは、煙逆流防止ダンパーと連動して動作するよう結線してありますので「強」「中」「弱」いずれかのファンスイッチを押しますと、しばらくして前パネル部の開放確認ランプが点灯しますので確認してください。（開放確認ランプが点灯したときダンパーは開放状態です。）

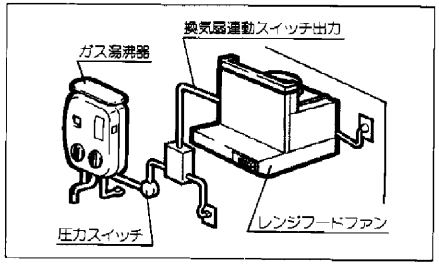




ガス湯沸器を連動した場合

V-604RG-BL

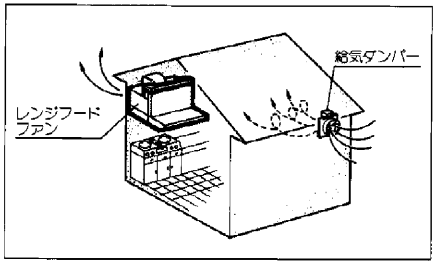
●V-604RG-BLタイプは、市販の換気扇連動スイッチを使用してガス湯沸器と連動運転することができます。
ガス湯沸器を使用した場合は、レンジフードファンのスイッチに関係なく「強運転」となります。



給気ダンパーを連動した場合

「V-603RL-BL」
「V-604RL-BL」

●V-604RL-BLタイプは、給気ダンパーと連動して動作するよう結線してありますので「強」「中」「弱」いずれかのファンスイッチを押しますと給気ダンパーが開きます。



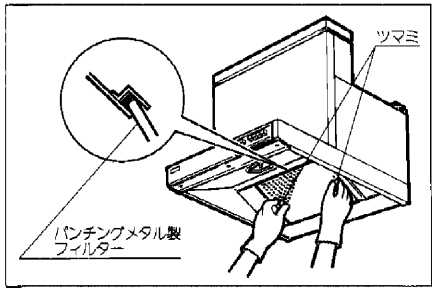
お手入れのしかた

お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。
お手入れのときは、必ずゴム手袋を着用し、板金部品の切り口や、お湯に充分注意してください。
レンジフードファンが汚れてきましたら、下記の方法でお手入れしてください。

フィルターの清掃

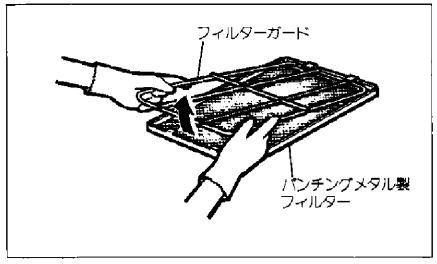
3ヵ月に1回程度は、フィルターの清掃を行なってください。長く使用されますと、油、ほこりなどが付着して換気風量が低下すると共に運転音が大きくなります。また、マスキングワックスを塗布してから3ヵ月以上たちますと、油汚れが落ちにくくなりますので、早目に清掃してください。

1. パンチングメタル製フィルターを外すには、パンチングメタル製フィルターの前面のツマミ（2ヵ所）を持ち、いったん上に押上げて手前に引張りますと外れます。

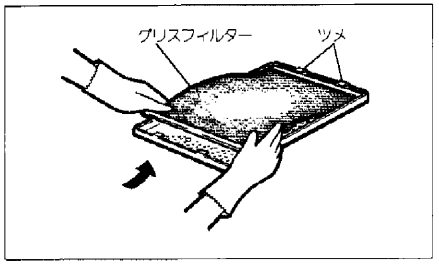


2. 外したパンチングメタル製フィルターを下図のように、フィルターガード・グリスフィルターの順に分解してください。

①フィルターガードを図のようにて下側のツメから外してください。

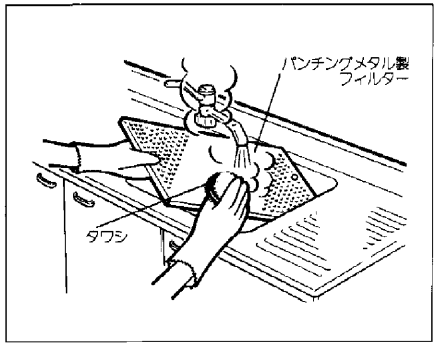


②グリスフィルターの金属板部分を持ってフィルター下側のツメから外してください。



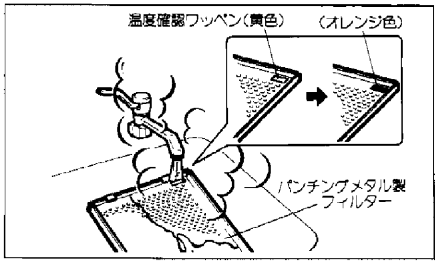
3. 外したパンチングメタル製フィルター、グリスフィルター、フィルターガードを清掃してください。

①外したパンチングメタル製フィルターと、グリスフィルターは、50℃～60℃のお湯でタワシなどでプラッシングして汚れを洗い流してください。



お手入れのしかた

②パンチングメタル製フィルターの裏面に貼付けてある温度確認ワッペン（黄色）にお湯をかけ、黄色からオレンジ色に変わり始めますと約50℃のお湯の確認ができますので目安にしてください。

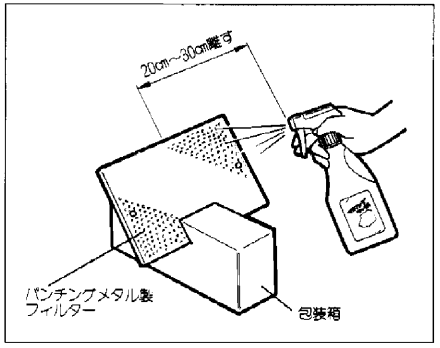


〔ご注意〕

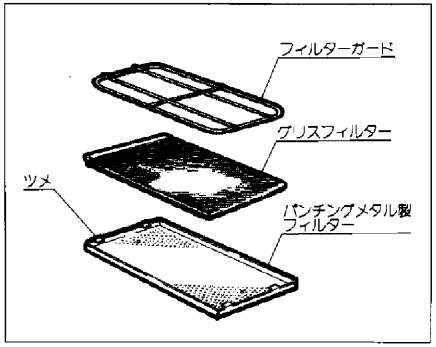
- グリスフィルターは、変形しやすい物ですから、ていねいに取扱ってください。尚、清掃後は形を整えて乾燥させてください。
- 必ずお湯を流しながら洗ってください。ため洗いしますと、落ちた汚れが再び付着することがあります。

③よく洗い汚れが落ちましたら、水などがなくなるまでふき取り乾燥させてください。

4. 乾いたパンチングメタル製フィルターと、グリスフィルターに別売部品のマスキングワックス（P-01MX）をお買求めのうえ塗布してください。



5. マスキングワックスを塗布し、乾燥しましたらパンチングメタル製フィルターにグリスフィルターをフィルターガードで固定してください。
（組立ては分解と逆の順序で行なってください。）



外装の清掃

- 外装は、中性洗剤を溶したぬるま湯に浸した布で汚れをとり、きれいな水に浸した布をよくしぼってふいてください。
- モーターやコンデンサー・スイッチなどの電気部品は、水に浸さないでください。
- 塗装面の清掃には、次の薬品などは使用しないでください。色があせたり、つやがなくなることがあります。
  揮発性の溶剤（ガソリン、ベンジン、シンナー、灯油、アルコールなど）スプレー（掃除用など）化学ぞうきん、みがき砂、タワシなど。

1837-3/4

5 アフターサービス

アフターサービスについて

三菱レンジフードファンのアフターサービスは、お買上げの販売店へお申付けください。
なお、ご不審のときは、当社のご相談窓口(取扱説明書に同封一覧表の最寄りの三菱電機お客さま相談センター)へご相談ください。

部品保有期間

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
但し、その後4年間は補修用同種部品または交換可能な同種部品などを供給します。なお詳しくは、お買上げの販売店または、最寄りの三菱電機お客さま相談センターへご相談ください。

優良住宅部品について

この換気扇は、建設大臣より優良住宅部品の認定を受けたもので、BLマーク証紙をはり付けてあります。
優良住宅部品が住宅に据付けられ引渡されたのち2年間以内にメーカー責任不良が発生した場合は、優良住宅部品の保険制度により無償で修理を保証いたします。

仕　様

形　名	ノッチ	消費電力(W)		風　量(㎥/時)		騒　音(ホン)		重量(kg)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
V-602R-BL	強	44	49	470	450	37.5	36.5	16
	中	32	33	310	300	28	27.5	
	弱	24	24	216	210	20	21	
V-603R-BL V-603RL-BL V-6037R-BL	強	68	75	606	555	41.5	40.5	17 (17.5)
	中	44	44	330	320	30	29	
	弱	35	34	200	180	19.5	20	
V-604R-BL V-604RG-BL V-604RR-BL V-604RL-BL V-6047R-BL	強	76	85	660	630	42.5	41	17 (17.5)
	中	54	54	390	360	32	30	
	弱	41	40	230	210	20	21	

※(　)内重量は、V-6037R-BL及びV-6047R-BLを示す。

6 換気扇の診断のお願い

●長い間お使いの換気扇は、使用上支障がなくても安全のための診断をお願いします。
●次のような症状がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。(有償)

★ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

- スイッチを入れてもときどき羽根が回転しないことがある。
- 回転が遅い。または回転が不規則である。(排気または吸気が弱い)
- 運転中に異常な音や振動がする。
- こげ臭い"におい"がする。

お客さまへ

おぼえのために、ご購入年月日、製品形名、ご購入店名などを記入しておいてください。

ご購入年月日	
製品形名	
ご購入店名	電話(　　)　-
最寄りの当社お客さま相談センター	電話(　　)　-

三菱電機株式会社
〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)

8703A㊞R
588H51837

1837-4/4